

2021 年 2 月 12 日

報道関係各位

会津 Samurai MaaS プロジェクト協議会
会津若松市
会津乗合自動車株式会社
株式会社みちのりホールディングス
Via Mobility Japan 株式会社

Samurai MaaS：ダイナミックルーティングバス **「MyRideさわやか号」の実証運行開始**

会津 Samurai MaaS プロジェクト協議会及び会津若松市、会津乗合自動車株式会社（本社：福島県会津若松市、代表取締役社長：佐藤俊材、以下「会津バス」）、株式会社みちのりホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役グループ CEO：松本順、以下「みちのり HD」）、Via Mobility Japan 株式会社（本社：東京都港区、CEO：西島洋史、以下「Via Japan」）は、2 月 15 日より、会津若松市の金川町・田園町周辺および市役所・AiCT 周辺を運行エリアとしたダイナミックルーティングバス「MyRide さわやか号」の実証実験を開始します。

会津若松市及び会津バスでは金川町・田園町住民コミュニティバス運営協議会と連携し、2014 年より、住民コミュニティバス「さわやか号」を運行してきました。今回の実証運行は現状の定時・定路線の運行で満たしきれない移動需要への対応及び需要創造、そしてダイナミックルーティングシステムの運行効率化効果を検証するものです。さらに、同システムのより広範囲での導入についてもあわせて検証いたします。

なお本事業は、会津若松市の「新モビリティサービス推進事業」の一環として、市の参画する会津 Samurai MaaS プロジェクト協議会が会津バスに事業委託して実施するものです。

【ダイナミックルーティングの特徴】

ダイナミックルーティングシステムは、利用希望者が専用アプリから出発地、目的地、予約人数を指定して乗車予約を行うと、その予約内容や他の乗客の予約内容、道路混雑状況などに合わせて AI（人工知能）が最適な運行ルートやスケジュール（ダイヤ）を算出するシステムです。今回のダイナミックルーティングサービスでは、標柱のないバーチャルバス停（VBS）を含むバス停を多数設定し、専用アプリ「MyRide さわやか号」での乗車予約に対して最適な運行計画をリアルタイムで算出します。利用者の皆様には専用アプリで通知したバス停にて乗車いただき、目的地最寄りのバス停にて降車いただきます。

このダイナミックルーティングシステムは、TransitTech(トランジットテック) の世界的パイオニアである Via により開発され、日本を含む 150 を超える自治体、交通機関、民間企業、教育機関等にサービスを提供しています。



＜実証で用いるジャンボタクシー＞

【サービス設計の特徴】

今回のサービスにより、利用者に次のメリットを提供します。

- 多数ある VBS を利用することで、既存バス停よりも希望場所に近い場所で乗降できます。
- 固定ダイヤ（現行 1 日 3 便）に比べて、利用したいときに呼べる（オンデマンド）。
- 利用者はアプリ画面で、乗車するバス停（既存または VBS）までのルートや、乗車する車両の現在位置・到着予想時刻、車両情報（ナンバープレート等）を確認できます。
- 乗車後は、車両のリアルタイムの位置と目的地への予定到着時刻が表示されます。

ダイナミックルーティングバス「MyRide さわやか号」は、金川町・田園町の住民や AiCT 勤務者、市役所利用者らに利用コードを配布し、専用アプリを通じてご利用いただきます。会津若松市では市内でも高齢化率の高い金川町・田園町において、スマートフォンの貸出しや使い方教室などを実施しており、本実証事業においても専用アプリの使い方をレクチャーします。また同時に、同エリアの住民が頻繁に利用する病院や商業施設にはサポートデスクを設置し、スマートフォンをお持ちでない方や利用コード非対象のゲストの方に、専用アプリでの予約をサポートします。

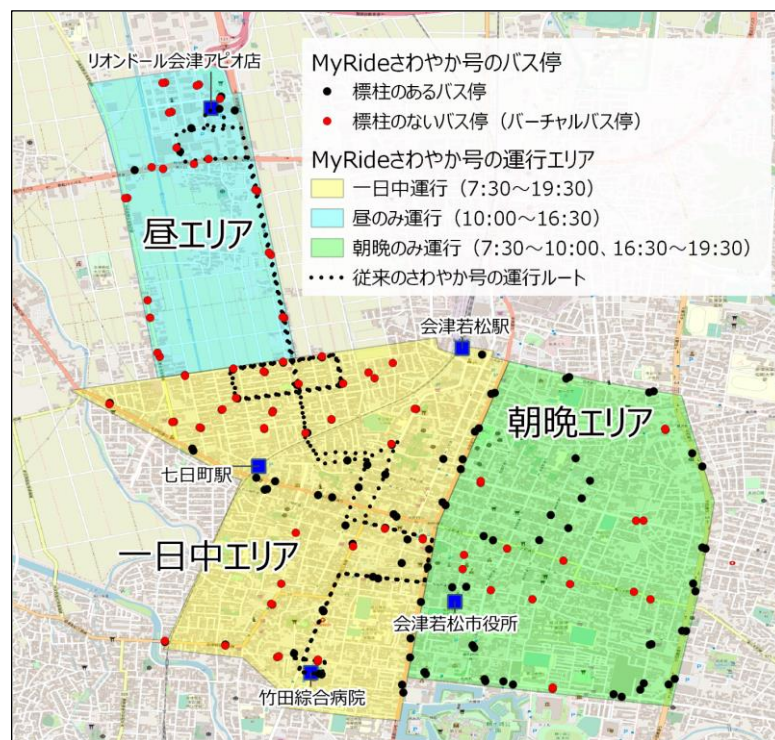
従来のコミュニティバスは、便数・ダイヤ・乗降場所ともに限られておりましたが、今回、オンデマンド+ダイナミックルーティングの利便性の向上により利用頻度の増加を期待しています。また、朝晩は市役所・AiCT への通勤、昼間はショッピングセンターへの買い物というニーズにそったエリア設定により新たな利用者が増えることを期待しています。

【従来の「さわやか号」とダイナミックルーティングバス「MyRide さわやか号」の比較】

従来の「さわやか号」		ダイナミックルーティングバス「MyRideさわやか号」	
定路線 (金川町・田園町、アピオ、竹田綜合病院...) 利用者の有無にかかわらず固定	運行経路	ダイナミックルーティング (左に加え会津若松駅、市役所を含む エリア) 利用者のいるバス停だけ経由するので速い	
金川町・田園町の住民	主な乗客	左に加え市役所利用者、AiCT利用者など	
1日3便 (9:35、11:00、13:45) 利用者の有無にかかわらず固定	運行時間	7:30～19:30の予約のあった時に運行 利用者のいる時だけ運行	
運行時刻に合わせて 22か所のうち最寄りのバス停まで行って乗車 固定バス停なので使いにくいエリアが発生する	乗車方法	希望時刻にアプリで予約して 185か所のうち最寄りのバス停まで行って乗車 VBSがたくさんあり近くで乗降できる	
大人300円/小人150円、1か月定期2500円	運賃	大人400円/小人200円、1か月定期2500円	

【実証運行】

- 運行期間：2021年2月15日（月）～4月9日（金）の8週間、平日（月～金）のみ運行
 - 運行エリア：会津若松市内 朝晩：市役所・AiCTシフト 昼：金川町・田園町シフト
 - 乗降場所：185箇所（既存バス停：100か所 バーチャルバス停：85か所）
 - 予約時間帯：朝：7時30分～10時 昼：10時～16時30分 晩：16時30分～19時30分
 - 料金：1乗車あたり大人400円/小人200円。1か月定期2,500円（さわやか号との共通定期）
 - 車輌：9人乗りジャンボタクシー（乗客定員：8人）
 - 主な利用対象者：金川町・田園町の住民をはじめとする利用コード配布対象者
- ※ なお実証期間中も従来の「さわやか号」は運行いたします。



＜運行エリア図：VBS の範囲と定時定路線ルート＞

昼：「一日中エリア」＋「昼エリア」

平日 10:00～16:30

* 金川町・田園町を中心に、アピオ、
病院をカバー

朝晩：「一日中エリア」＋「朝晩エリア」

平日 7:30～10:00／16:30～19:30

* 金川町・田園町周辺から、市役所・AiCT
をカバー

【「My Ride さわやか号」のサービス利用フロー】



* 「My Ride」は会津バスの登録商標です

【会津 Samurai MaaS プロジェクトについて】

- 「スマートシティ会津若松」を掲げる会津若松市では、ICT を積極的に活用したまちづくりをおこなっています。その交通分野における取り組みが「会津 Samurai MaaS プロジェクト」です。本プロジェクトは、地元交通事業者・大学・企業・自治体等を中心に、2019 年 7 月に協議会として発足しました。
- このプロジェクトでは、官民連携で会津地域での MaaS 実装を目指します。すなわち、さまざまな交通機関・ユーザー、また、経路検索・発券・決済などの諸機能、観光や商業との連携などを統合していくことで従来にない利便性や快適性、楽しさを提供し、人・情報・経済の活性化につなげていくことです。



●本件に関するお問い合わせ先

会津若松市	地域づくり課	担当	柏木・星	Tel	0242-39-1209
会津バス	営業企画課	大塚／輸送管理課	穴沢	Tel	0242-22-5560
みちのり HD		広報	工代(くだい)	Tel	03-6250-1075
Via Japan		COO	鈴木	Tel	070-7531-4240
株式会社 KCS (協議会幹事)	担当	石田・加藤		Tel	070-4101-8449